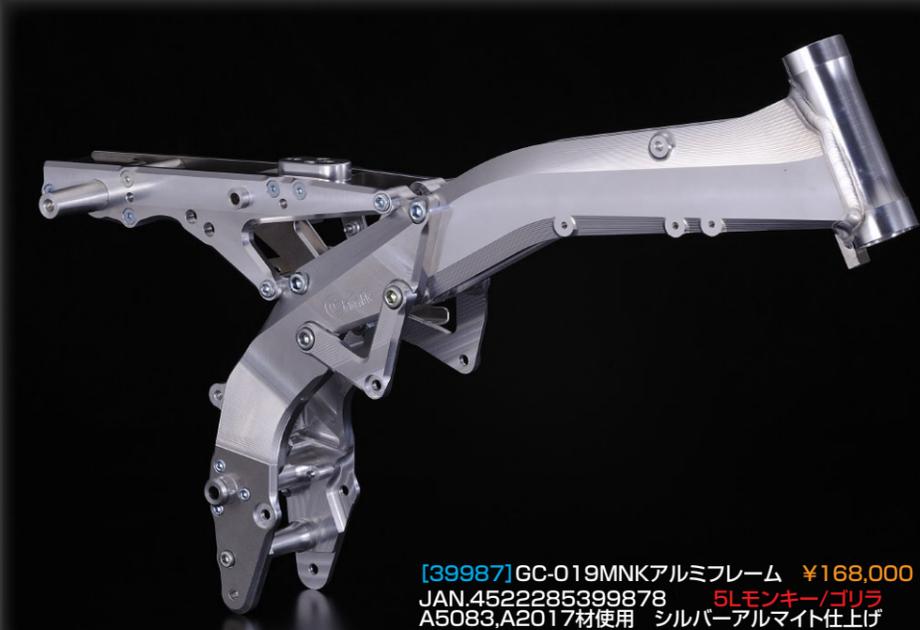


## GC-019 MNK アルミフレーム!



[39987] GC-019 MNK アルミフレーム ¥168,000  
JAN.4522285399878 5Lモンキー/ゴリラ  
A5083,A2017材使用 シルバーアルマイト仕上げ



バッテリーケース付属



●モンキーフレームのディメンションを大きく変更することで、走って楽しめるをコンセプトにフレーム設計しました。  
●メインフレームはモナカ形状によるモノコック構造を採用し、従来のアルミフレーム (GC-010,GC-017) よりも高い剛性を実現しています。

GC-019 フレームが描く、そのシンプルながらもキレイな曲線は、今までのアルミフレームのデザインとは一線を画します。  
モンキーフレームのディメンションをすべて見直し、10インチ、12インチカスタム車に最適な設計になっています。

●ヘッドパイプの位置を 44mm 上に変更…  
フロント車高の自由度が増すのと同時に、バーハンドルに変更した際のフォークの突き出し量を減らすことができます。  
●ネック角度を 23.5 度に設定し、NSF100(23.36 度) のレーシングマシンと近い角度にすることでスポーティーな走りを実現します。  
ネック長を 30mm 延長。12 インチ化やツインカムエンジンを搭載しても、タイヤとエンジンのクリアランスを確保します。

●走行性能を向上させるため、スイングアームピボット位置、エンジン搭載位置を見直し、より良いアンチスクワット効果を得ています。  
エンジン搭載位置は純正と同じ位置と 7mm オフセットさせた位置の二種類が選べます。  
オフセットさせることで NSR ホイールやワイドホイール化の際に 7mm オフセットスプロケットが必要ありません。  
また、オフセットスプロケットを使用しないため、高出力エンジン使用時のカウンターシャフトの摩耗を軽減します。



ツインショック



モノショック

このフレームはツインショック、モノショック (NSF、NSRmini 専用) 両方対応しております。  
※画像の車体は、39962 のリアショックバックマウントを使用し、285mm のリアショックを使用しています。

モノショック仕様の場合は、専用のスイングアーム (別売り) が必要となります。

※従来のモノショックスイングアームはご使用できません。

ラインナップに付きましては、新製品案内の 2 枚目をご覧ください。

## 豊富なオプションをご用意しています



[39963] GC-019 専用 ペラフェン  
JAN.4522285399632 ¥3,150

●GC-019 用のアルミ製インナーフェンダーです。

[39964] GC-019 専用 ペラフェン バックマウント用  
JAN.4522285399649 ¥3,150

●バックマウント装着車用のアルミ製インナーフェンダーです。



[39965] GC-019 専用 オイルクーラーステー キタコ製  
JAN.4522285399656 ¥3,990

[39966] GC-019 専用 オイルクーラーステー アールズ製  
JAN.4522285399663 ¥6,300

●GC-019 に使用するオイルクーラーステーです。  
※キタコ製、アールズ製設定有り



画像のフレームは GC-010 です

[39983] アルミフレーム ブラックアルマイト仕様  
JAN.4522285399236 ¥15,750

●ブラックアルマイト仕様にするオプションです。



[39960] GC-019 専用 オイルキャッチタンク仕様  
JAN.4522285399601 ¥6,300

●39987 アルミフレームとの同時注文のみのオプションです。  
オイルキャッチタンク機能を追加するオプションです。

●オイルキャッチタンク機能を追加した際、ニップルは前 1 箇所、後ろ 2 箇所計 3 箇所となります。

●フレームの空洞部分を活用し、専用のニップルを溶接して、オイルキャッチタンク機能として使用出来ます。

●取り出し口外径

φ8×1 箇所、φ10×2 箇所、ドレン×1 箇所



[39961] ベアリングレース圧入  
JAN.4522285399618 ¥2,100

●ベアリングレースを圧入して出荷いたします。



バックマウントプレート使用時  
285mmリアショック

純正位置330mm  
リアショック

[39962] GC-019 専用 リアショックバックマウント仕様 (同時注文時)  
JAN.4522285399625 ¥5,250

●285mm のリアショックが使えるリアショックバックマウントをオプション設定。

●バックマウントを使うことにより、サスペンションが適正な角度になるため、本来の性能を発揮することができます。

●+16cm、+20cm のスイングアームを使用した時、リアショックの過度のレイダウンを防ぎ、リアショックの動作を向上させます。